

てい談

小城利重斑鳩町長×松本喜久子理事長×松本竜太郎施設長

社会福祉法人白鳳会 特別養護老人ホーム「一樹」今春OPEN

子どもたちが高齢者と触れ合える場を



松本竜太郎施設長



松本喜久子理事長



小城利重斑鳩町長

社会福祉法人白鳳会(河合町星和台) 松本喜久子理事長は今年4月1日、特別養護老人ホーム「一樹(いちじゅ)」を斑鳩町にオープンさせる。超高齢化社会を目前にして同町では2施設目、開設を歓迎する地元の小城利重斑鳩町長と同会の松本理事長、「一樹」の松本竜太郎施設長に特別養護老人ホームのあり方などについて語り合っていた。

小城 高齢化が進む中、斑鳩町内で2つ目の特別養護老人施設ができることは大変好ましいことです。今回、松本理事長の「一樹」に訪れる熱意に心を打たれて、私も施設の設置を許可させていただきました。その熱意をこれからもずっと持ち続けて、この地域のために頑張りたいです。

松本喜久子理事長(以下、理事長) 特別養護老人ホームを立ち上げなければと痛切に感じたのは5年前からです。西大和保育園では園児が3カ所の老人ホームを訪問し、お年寄りと一緒に歌ったり、論語を朗読したりする行事がありました。帰りに園児たちがお年寄り

生き生きとした施設に 小城町長

地域に喜ばれる施設に 松本理事長

聖徳太子の想いを継承 松本施設長

人が社会から絶えない理由も分かった気がしました。子どもたちには高齢で車椅子生活を余儀なくされている方もいるということを知り、知らざる必要があると思ったのです。そのためにも、子どもたちが常に高齢者と触れ合える機会をつくらなければなりません。

毎日、園児が老人ホームを訪れて、お年寄りと一緒に遊ぶことを楽しみ、子どもたちのやさしさや思いやりが育まれるのではないかと。子どもたちと触れ合うことでお年寄りも昔を思い出して元気になるのではないかと。これはもう5年も私の心の中にあった構想でした。それがようやく実現の第一歩を踏み出した。これは絶対成功させたいといけなく、身が引き締まる思いです。

松本竜太郎施設長(以下、施設長) 私も理事長と同じ思いであると同時に、今私が施設長を務めている児童発達支援施設「希望の花西大和」に入所する子どもたちの就労の場としても「一樹」を活用したいと考えています。「一樹」は聖徳太子の言葉や木の下に老若男女がみな集まって酒を酌み交わし、美味しいご飯を食べるという趣向を凝らした施設になります。

味を込めています。太子は福祉活動にも注力された方ですから、太子に教わりたいという思いがあります。**小城** お年寄り子どもが真に心を通わせる施設にするには、そのため環境づくりが欠かせません。現在は人の心が失われかけている時代です。それでも、情熱をもって温かい心で接すれば温かい心は育まれるはず。理事長はこの6年間、西大和保育園を運営されてこられました。その経験が「一樹」にどう活かされるかと考えています。

理事長 「三つ子の魂百まで」という言葉があるように、生まれてから3歳までの間が非常に重要な時期です。このため西大和保育園では幼児教育に力を注いでいます。この善し悪し「喜ばれること」と「人にしてはいけないこと」をしっかりと教える。それから森信三先生のしつけの三原則「挨拶(あいさつ)は自分から先にする」「返事ははい!」とはっきりと返す。「履物は揃(そろ)え、椅子は入れる」。中には人として生きる倫理が身につくまでです。幼児たちは論語の語呂が大好きで、毎日朗誦します。すぐ覚えてしまいます。また、「一樹」の周囲には野菜農家を営む方が多くいらっしゃいますので、そういう方たちにも協力いただき朝市を開きたいとも思っています。



特別養護老人ホーム「一樹」について語り合う(写真右から)小城斑鳩町長、松本理事長、松本施設長=斑鳩町長室で

す。そこで売れ残った品は老人ホームの食材として活用します。そうすると新鮮な食材を提供することができ、お米も地域の無農薬のものを使います。

小城 施設長は発達障がいのある児童施設を運営されてこられたと伺っています。そのご経験を「一樹」でどう生かされるようとしていきますか。**施設長** これまで福祉施設に携わってきた経験から施設の利用者を喜ばせるには、そこで働く職員が心の底から楽しむことが必要だと感じています。それに、私たちが職員

やる気を出し出す仕組みを作りたいかなければなりません。保育や福祉の世界は職員がステップアップを実感しつらく、目標を見失いがちな実態です。そこで、キャリアパスという制度を導入し、職員がそれぞれのキャリアに応じたステップアップする階段を設定することを考えています。

小城 これまでのお話を聞いていますと、「一樹」は従来の特別養護老人ホームとは異なる、お年寄り子どもたちが絶えず交流する生き生きとした施設になりそうです。**理事長** 活気があって賑やかで、地域の方に心の底から喜んでいただける施設にしたいと考えています。例えば、カラオケルームを設置します。これは大変珍しいことですが、歌うことの好きな高齢者はたくさんいらっしゃいます。また、地域の方にも開放して、地域との交流の場としても活用したい。

また、学校法人西大和学園が運営する白鳳短期大学と連携して、地域の方向けのセミナーも開催したい。先日、斑鳩町で理学療法士や看護士の学科の教授に健康で長生きする体ケアについて講演してもらったところ、大変好評でした。同様の講演会を「一樹」でも開き、デイサービスの利用者などに家庭で実践できるハビリ術を体得してもらいたいと思います。

さらに、「一樹」は徒歩2分の距離に図書館があり、館長から「ぜひ図書館を利用してほしい。高齢者のためのスペースを設置することも考えます」と言っていたので、私も活用する施設をぜひ作りたい。

小城 私は特別養護老人ホームを運営するには相当の熱意がなければなりません。継続は力なりです。継続は力なりです。その目標も目指す形にしなければなりません。

特別養護老人ホーム 一樹
平成29年4月オープン

生駒郡斑鳩町に開設

完成イメージ

- ヘルパーステーション → 一樹
- ケアプランセンター → 一樹
- 特別養護老人ホーム → 一樹
- ショートステイ → 一樹
- デイサービスセンター → 一樹

職員募集
新たな環境で今まで活躍された経験を活かして共に働きませんか。利用者様に本当に楽しい時間を過ごしていただくため、楽しい職場作りがしたいと思っている方を求めています。
正介護職員、パートヘルパー、登録ヘルパー、看護師、リハビリ職員、管理栄養士
お問い合わせ 0745-34-2505(受付9:00~17:00)一樹開設準備室(西大和保育園内)

〒636-0132 奈良県生駒郡斑鳩町目安3丁目17-1
TEL. 0745-75-1212 E-mail info@ichiju.or.jp
URL http://www.ichiju.or.jp/

社会福祉法人白鳳会 **西大和保育園**

保育士募集

〒636-0081 奈良県北葛城郡河合町星和台1-2-1
tel 0745-34-2505 fax 0745-34-2506
http://nishiyamatohoikuen.ed.jp/

社会福祉法人白鳳会 児童発達支援、放課後等デイサービス

希望の花西大和・希望の花さくら

職員募集

〒636-0002 奈良県北葛城郡王寺町王寺2-6-1 まさこビル1F
TEL 0745-32-3905 FAX 0745-32-3906
http://k-hana.org/